

12月 5日（金）今日の盛り付け

大皿：

ツナビーンズドック

りんご

大碗：白菜と大根の

スープ煮

小碗：さつまいもの

アーモンド揚げ

トレイ：牛乳



【ひとくちメモ】 今日の給食は洋食です。

ツナの缶詰について



ツナ^{かんづめ}缶詰のツナは、英語での「tuna」に由来^{ゆらい}していて、マグロやカツオなどの魚を意味^{いみ}します。少し広い^{かいしゃく}解釈で使われることも多い言葉で、市販^{しはん}で売られているものの中には使用している魚の^{しゆるい}種類が13～15種類^{しゆるい}のものもあるそうです。

ほとんどのツナ^{かんづめ}缶詰で主に使われている魚は、「ビンナガマグロ」「キハダマグロ」「カツオ」の3つのどれかが使われています。

最も^{もっと}一般的^{いっぱんてき}に使われるのが「ビンナガマグロ」です。特に何も表記^{ひょうき}がない缶詰^{かんづめ}には大体はこれが使われており、白っぽい色と、火を通すと^{とりにく}鶏肉のような味がすることが特徴^{とくちょう}です。

次によく使われるのが「キハダマグロ」です。名前に「ライト」や「L」と缶詰^{かんづめ}に表記^{ひょうき}されます。この「ライト」はキハダマグロの^{とくちょう}特徴である、色や味が^{あわ}淡いことを表現した表記^{ひょうき}になっています。

最後に「カツオ」ですが、キハダマグロのように、缶詰^{かんづめ}に「マイルド」や「M」の表記^{ひょうき}がされます。マグロとは^{ちが}違い^{ひかくてきあんか}比較的安価^{あんか}であることが多いです。

今日のツナビーンズドックには「キハダマグロ」のツナを使用しています。

今日の給食も残さず食べましょう(^_^)